

議案第34号

工事請負契約の締結について

次の工事について、請負契約を締結することとする。

平成29年3月9日提出

山都町長 梅田 穰

1. 工事番号 小峰ク第3号
2. 工事名 小峰クリーンセンター煙突復旧工事
3. 契約金額 一金82,080,000円(税込み)
4. 契約の相手方 福岡市南区向野1丁目22番11号
株式会社 川崎技研
代表取締役社長 木川 信雄
5. 入札の方法 随意契約

(提案の理由)

本件の工事請負契約を締結するには、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例(平成17年山都町条例第55条)第2条の規定により、議会の議決を経る必要があります。

これがこの議案を提出する理由です。

工事請負契約概要

1. 工事番号 小峰ク第3号
2. 工事名 小峰クリーンセンター煙突復旧工事
3. 工事場所 山都町小峰1906 小峰クリーンセンター内
4. 工期 平成29年3月13日～平成29年10月31日
5. 開札年月日 平成29年3月3日
6. 概要 本施設は旧矢部町外2ヶ町村衛生施設組合で一般廃棄物の焼却施設として整備され、昭和63年に稼動し、築後28年が経過している一般廃棄物処理施設である。
熊本地震により、この施設の通風設備(煙突)内部の煉瓦積の崩落や緩み、ズレが多く箇所発生し、その隙間から煙が直接、躯体に触れる状況となっており、煙突本体の外壁の一部にもクラックが発生している。
特に内壁の煉瓦積は煙突本体(RC)の腐食、中性化を防止し、煙突本体を保護するためのものでこの状態では煉瓦の再崩落だけでなく、躯体の劣化が急激に進行し、煙突本体の建替えの必要性も懸念されることから、本格修繕の検討に入ることとした。
工法選定にあつては、本施設の定期補修工事を受注しているプラントメーカーとの検討の中で、経済性、施工性、工期等の優位性から内筒式煙突工法を選定した。
なお、本復旧工事については環境省所管の「平成28年熊本地震」による廃棄物処理施設災害復旧事業の採択を受けている。
7. 工事特性 本施設はゴミ処理施設として長期の稼動休止ができないことが工法選定の条件であることから、本体工事期間中は仮設煙突を設置し、施設を稼動させながら施工する必要があります。これにはダクトの切り替えや切替時の設備機器の調整、また工事期間中は焼却炉の温度管理等、高度な施設管理技術を要する。
また、施設の性格、被災状況からも工期をできるだけ短縮する必要がある。
8. 工事内容 ①仮設煙突 H=25m 頂部口径φ0.9m 形式:鋼板製煙突(t=6mm)
②改修煙突 H=40m 頂部口径φ0.9m 形式:耐硫酸露点腐食鋼煙突(t=6mm)
(内部煉瓦積ライニング 外部コンクリート製煙突から鋼板製内筒煙突への改修)
③既設煙突外壁クラック補修(断面修復、クラック・浮き部のコーキング補修)
9. 随意契約及び業者選定理由
本工事は工事特性で記述したように特殊性が高く、特に工事期間中は煙突部と設備機器の一元管理が必要であり、高度な施設管理技術を要する。
また、内筒式煙突の部材(耐硫酸露点腐食鋼材)についてはメーカー独自の特殊な工場製作物であり、設計から製作を一元管理することで品質を確保し、工期も短縮することができる。
このことから当初の施設整備、稼動開始以降、継続して定期補修工事を受注している(株)川崎技研が施設全体の現状や特性に精通しており、高い施工能力、実績もあり、総合的に判断し、この業者と随意契約することとした。
○地方自治法施行令第167条の2第1項第2号
○山都町財務規則第86条第1項(1)

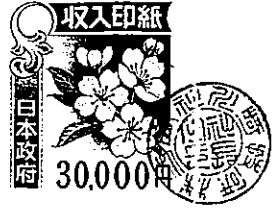
10. 選定業者

| 称 号 | 代 表 者 | 住 所 |
|-------------|------------|------------------|
| 株式会社 川崎 技 研 | 代表取締役 木川信雄 | 福岡市南区向野1丁目18番18号 |

AA

仮

公共工事請負契約書



- 1 工事番号 小峰ク 第 3 号
- 2 工事名 小峰クリーンセンター煙突復旧工事
- 3 工事場所 山都町小峰 1906 小峰クリーンセンター内
- 4 工期 平成 29 年 3 月 15 日から
平成 29 年 10 月 30 日まで

5 請負代金額

| 百 | 拾 | 億 | 千 | 百 | 拾 | 万 | 千 | 百 | 拾 | 円 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | ¥ | 8 | 2 | 0 | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 |

(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 6080000 円)

6 契約保証金 8,208,000 円

7 解体工事に要する費用等

上記の工事について、発注者山都町と受注者 株式会社川崎技研 は、
各々の対等な立場における合意に基づいて、山都町公共工事請負契約約款の各条項及び上記内容
によって公正な請負契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。

なお、この契約は、議会の議決を得たとき本契約としての効力を生ずるものとし、議会の議決を得られないときは
無効となり、発注者は一切の責任を負わないものとする。

本契約の証として本書2通を作成し、発注者及び受注者が記名押印の上、各自1通を保有する。

平成 29 年 2 月 28 日

発注者 山 都 町
代 表 者 山都町長


工藤 秀一



受注者 住 所
商号又は名称
代表者氏名

福岡市南区 番11号
株式会社 川崎 技研
代表取締役 信雄



| | |
|---|---|
| 責任者 | 立会者 |
|  |  |

開 札 調 書

| | |
|-------|---------------------------|
| 開札日時 | 平成29年2月28日 午前10時 |
| 開札場所 | 環境水道課 環境衛生係 |
| 番 号 | 小峰ク第 3 号 |
| 業 務 名 | 小峰クリーンセンター煙突復旧工事 |
| 場 所 | 上益城郡山都町小峰1906 小峰クリーンセンター内 |

| 見積業者 | 第1回見積 | 順位 | 第2回見積 | 順位 | 備考 |
|-----------|------------|-----|-------|----|----|
| 株式会社 川崎技研 | 76,000,000 | / 1 | 落札 | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

上記金額に100分の8に相当する額を加算した金額が地方自治法上の申し込みに係る価格である。

$$76,000,000 \text{ 円} \times 1.08 = 82,080,000 \text{ 円} \quad (\text{円未満切捨て})$$



No. 28

煙突修繕

内部調査

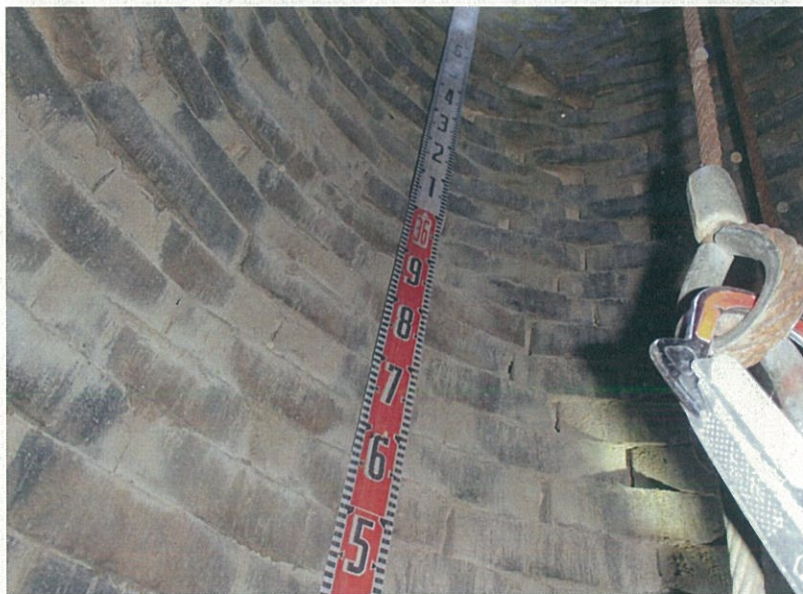
GL+3 7 m付近

北面

飛び出し煉瓦は

控え煉瓦

煉瓦が乱れ隙間発生



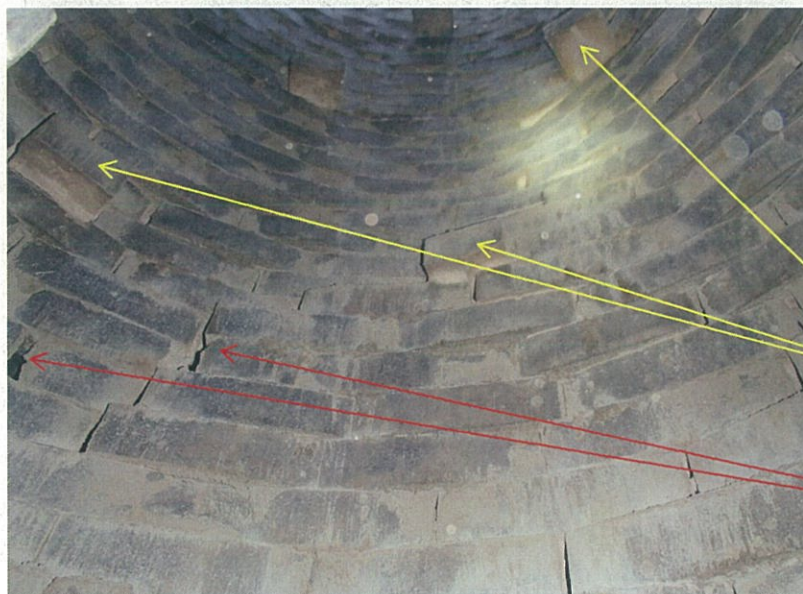
No. 29

煙突修繕

内部調査

GL+3 6 m付近

北面



No. 30

煙突修繕

内部調査

GL+3 7 m付近

南面

飛び出し煉瓦は

控え煉瓦

煉瓦が乱れ隙間発生



No. 46

煙突修繕

内部調査

GL+1.9m付近

北面

一枚から半枚積みへの

変更部位

煉瓦が乱れ隙間発生



No. 47

煙突修繕

内部調査

GL+1.9m付近

南面

一枚から半枚積みへの

変更部位

煉瓦が乱れ隙間発生



No. 48

煙突修繕

内部調査

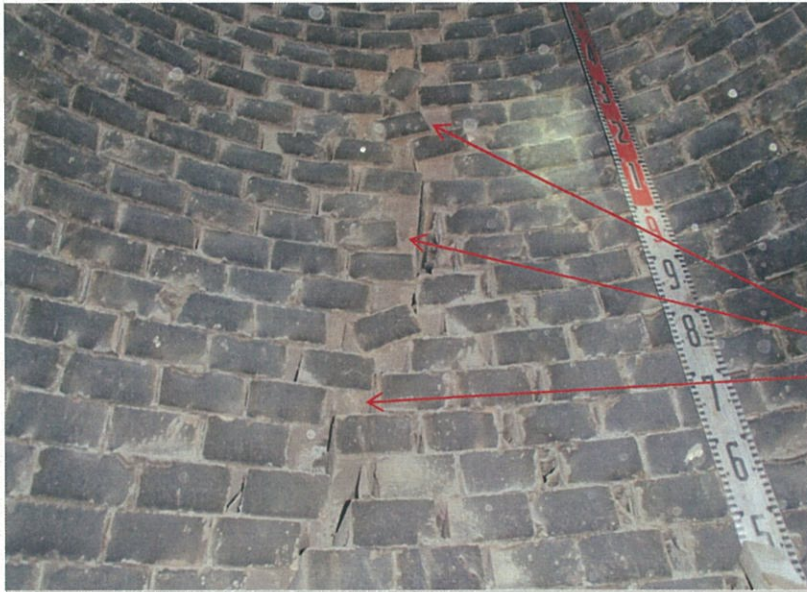
GL+1.9m付近

北面

一枚から半枚積みへの

変更部位

煉瓦が乱れ隙間発生



No. 58

煙突修繕

内部調査

GL+10m付近

南面

煉瓦が乱れ隙間発生



No. 59

煙突修繕

内部調査

GL+9m付近

南面

煉瓦が乱れ隙間発生

排ガス測定孔付近



No. 60

煙突修繕

内部調査

GL+9m付近

南面

煉瓦が乱れ隙間発生

排ガス測定孔付近



No. 124

煙突修繕

外壁状況

北側

第7 / 6 段目

地震により亀裂が発生

大きくなっている

約5 ~ 6 mm



No. 125

煙突修繕

外壁状況

北側

第7 段目

地震により亀裂が発生

大きくなっている



No. 126

煙突修繕

外壁状況

北西側

第6 段目

地震により亀裂が発生

大きくなっている

約2 ~ 2.5 mm



No. 133

煙突修繕

外壁状況

東北側

第7段目

地震により亀裂が発生

大きくなっている

約6～8mm



No. 134

煙突修繕

外壁状況

東北側

第7段目

地震により亀裂が発生

大きくなっている



No. 135

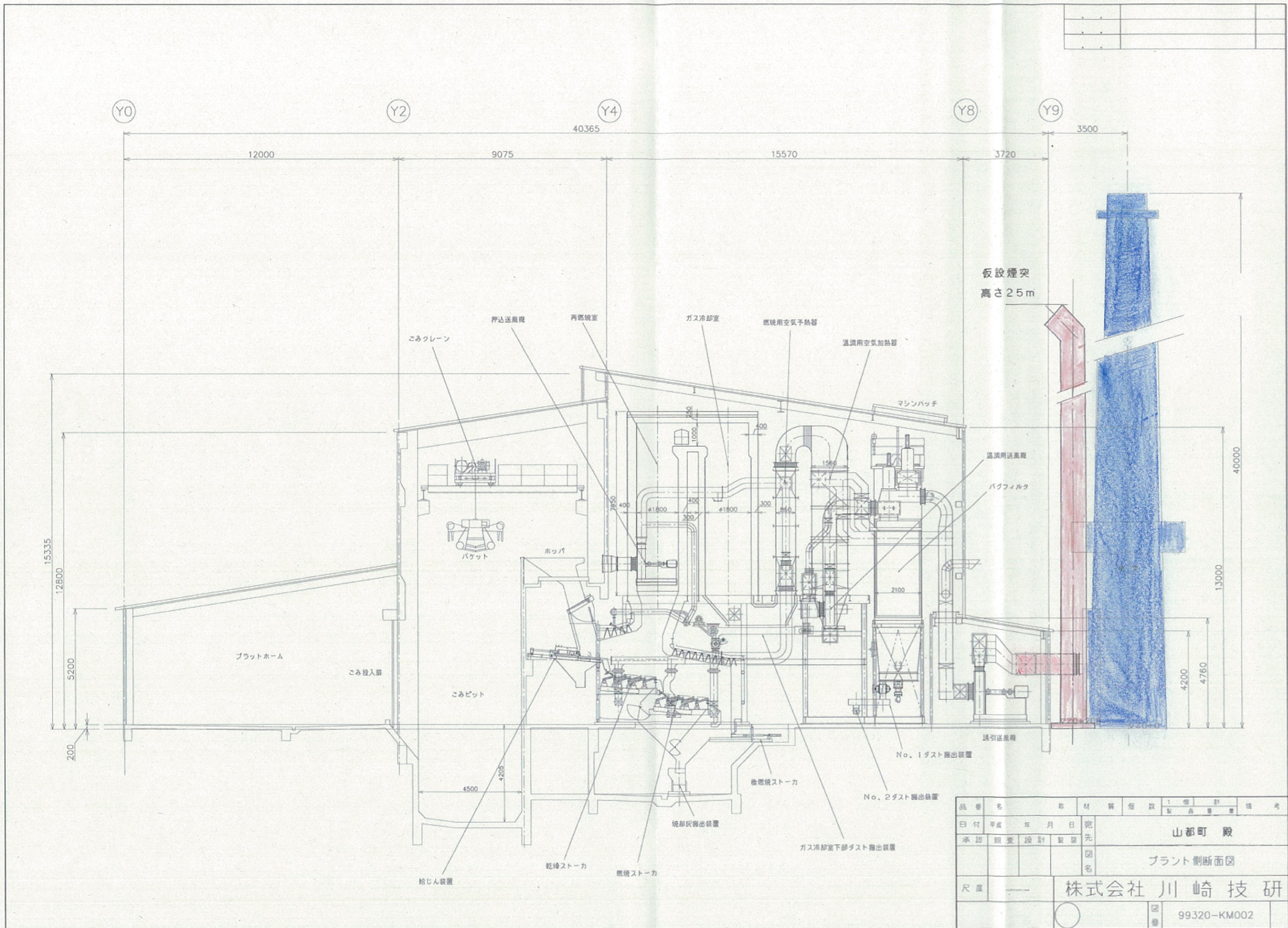
煙突修繕

外壁状況

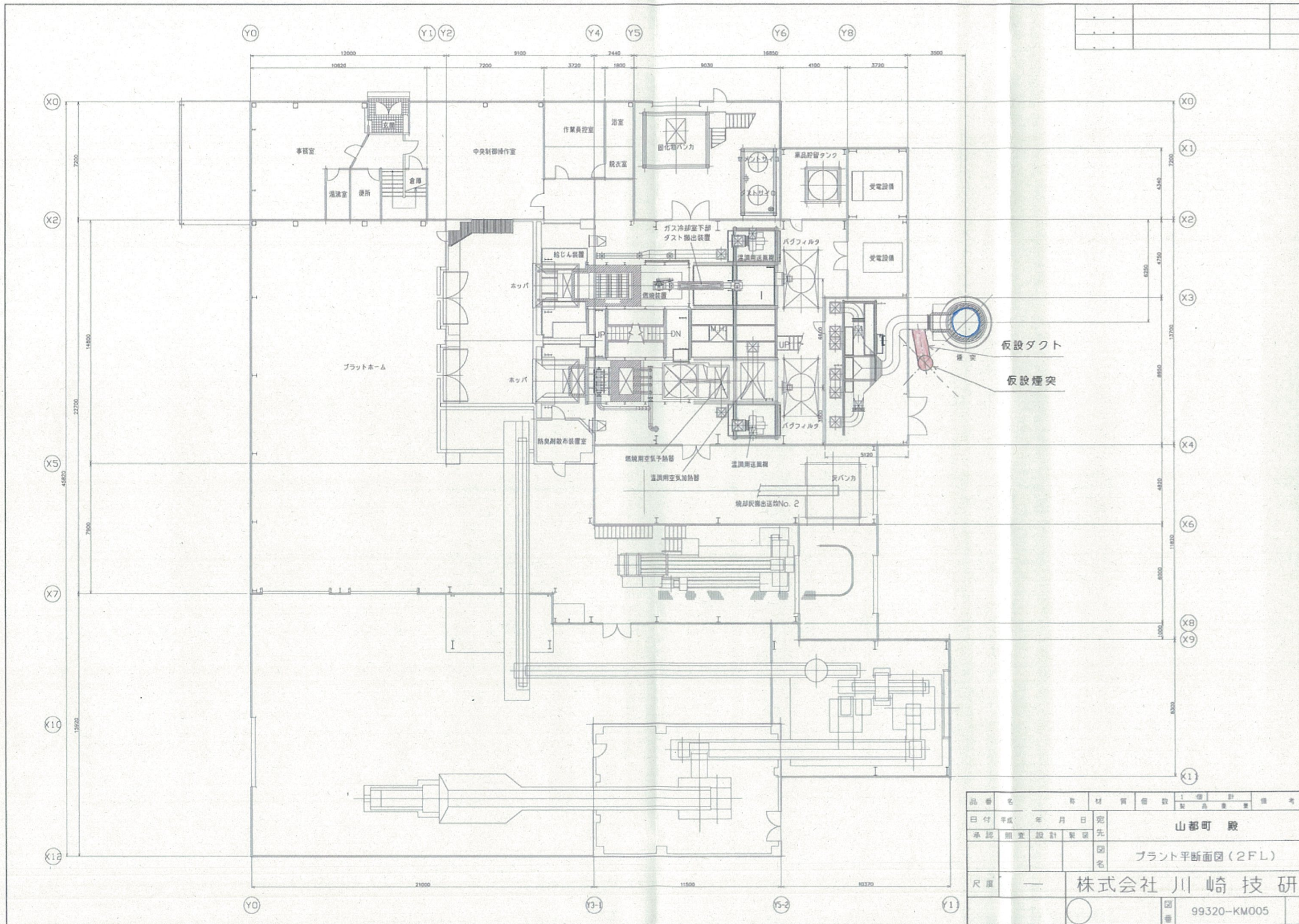
南側

第5段目

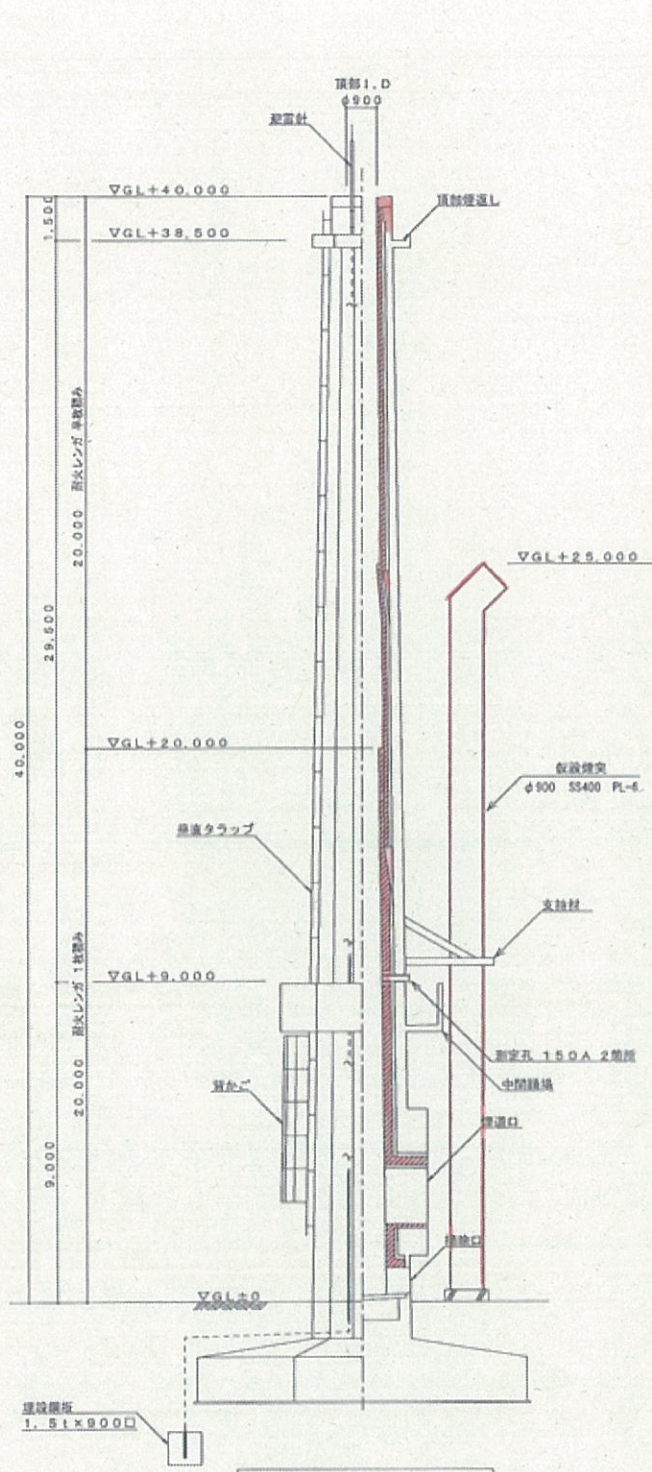
GL+6.0m～7.5m



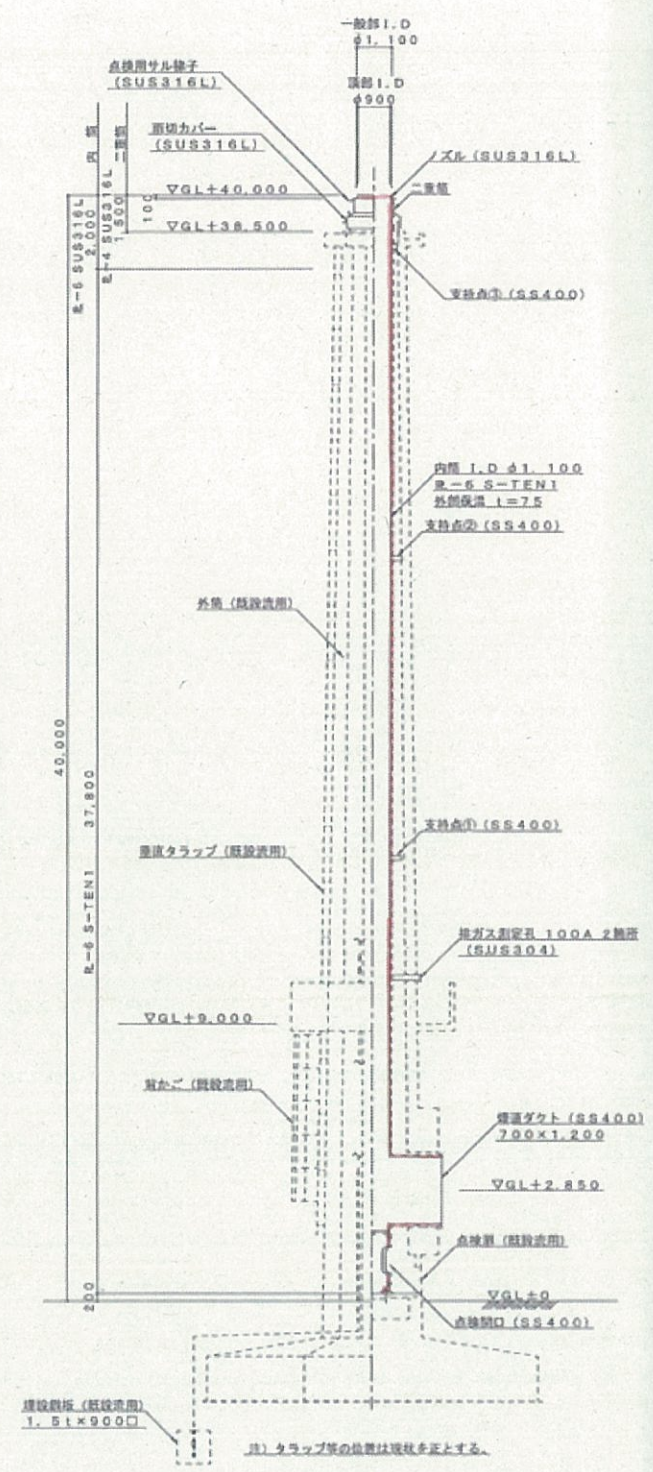
| | | | | | |
|----|----|------------|----|---------|-------------|
| 品名 | 材料 | 数量 | 1 | 計 | 備考 |
| 日付 | 平成 | 年月日 | 宛先 | 山都町 殿 | |
| 承認 | 調査 | 設計 | 製図 | プラント断面図 | |
| 尺 | 度 | 株式会社 川崎 技研 | | | |
| | | | 図 | 番 | 99320-KM002 |



| | | | | | | |
|----|-----------|----|----|----|---------------|-------|
| 品番 | 名 | 材 | 質 | 備 | 註 | 考 |
| 日付 | 平成 | 年 | 月 | 日 | 宛先 | 山都町 殿 |
| 承認 | 照査 | 設計 | 製図 | 図名 | プラント平断面図(2FL) | |
| 尺度 | 株式会社 川崎技研 | | | | | |
| | | | | 図番 | 99320-KM005 | |



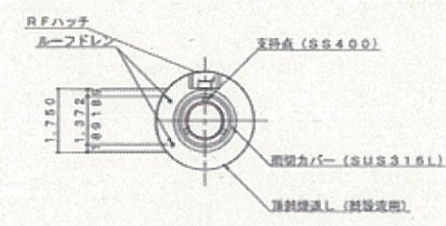
改造前立断面図 S=1/100



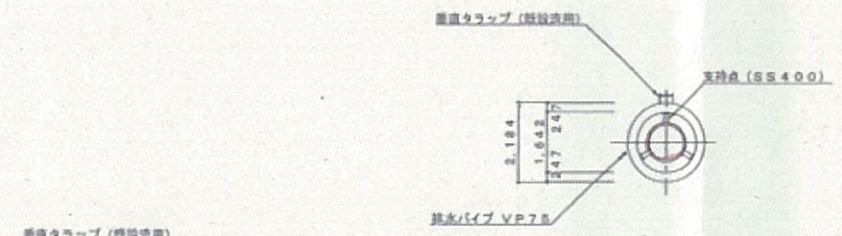
改造後立断面図 S=1/100



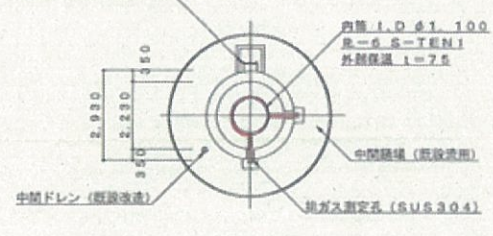
GL+40.000



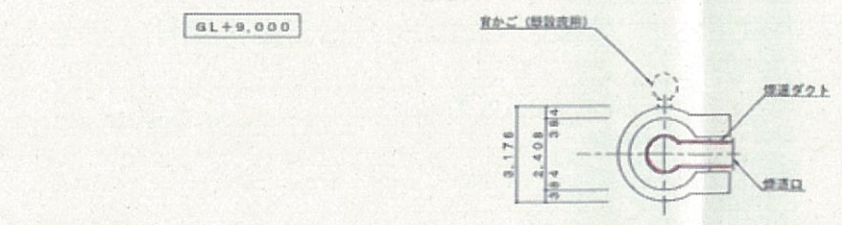
GL+38.500



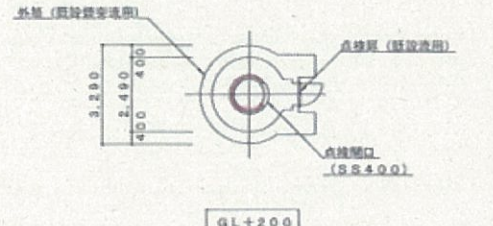
GL+24.000



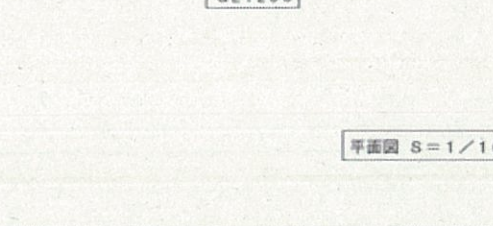
GL+12.000



GL+9.000



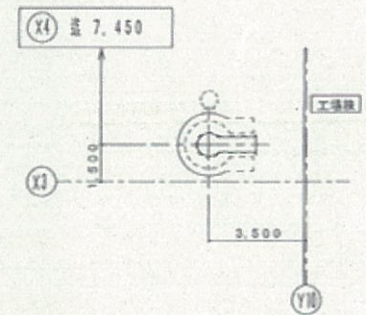
GL+2.850



GL+200

平面図 S=1/100

| 特記仕様 | | | | | | |
|-------|---|----------------------|-------------|----------|-----|------------|
| 躯体・取付 | 鉄筋コンクリート躯体GL+38.65m以上すべて | | | | | |
| 内装 | 内部レンガ全面及びレンガ裏 | | | | | |
| 外装 | 既設煙突洗用 (GL+38.65m以下) | | | | | |
| | 内部レンガ躯体洗、内面全面高圧洗浄 | | | | | |
| | 内外面コンクリート電装等修繕 | | | | | |
| | 外装鉄筋補修 補修 | | | | | |
| 内径 | 一部 I.D 41.100 R-6 S-TEN1 | | | | | |
| | 頂部 2.0m 径 I.D 4900 R-6 SUS316L | | | | | |
| | 二重層 1.5m 径 R-4 SUS316L | | | | | |
| 外部保護 | 新熱材 (ロックウール1号) L=7.5 | | | | | |
| 昇降設備 | 直挿用サルダシφ10-φ300 W=400 SUS316L | | | | | |
| | 既設外部は既設洗用 | | | | | |
| 避雷設備 | 受雷部-----ノズル | | | | | |
| | 引下線-----鋼線 2.0x19本 (GL+38.65mより上部) | | | | | |
| | GL+38.65m以下は、既設洗用 | | | | | |
| | その他 JIS A 1992 にて施工のこと。 | | | | | |
| 付帯設備 | 排ガス測定孔---2箇所 100A (SUS304) | | | | | |
| | 煙道口-----1箇所 (S-TEN1) | | | | | |
| | 点検開口-----1箇所 (SS400) | | | | | |
| | 点検部-----1箇所 (既設洗用) | | | | | |
| | 排水パイプ---VP75 (GL+9.000-GL+38.500/GL+9.000-GL±0) | | | | | |
| 塗装 | 内装 | 内・外面 外部保護部 (ダクト内面含む) | 塗地ごしらえ (C種) | 一般塗止め | 1回 | JIS K 5621 |
| | | 排ガスに接触せずかつ 外部保護のない部分 | 塗地ごしらえ (C種) | 一般塗止め | 2回 | JIS K 5621 |
| | | | SOP (中・上塗) | | 各1回 | JIS K 5516 |
| | | | 塗地ごしらえ (B種) | プラスト法による | 3回 | 250℃タイプ |
| | | その他 SUS部 | | 無塗装とする。 | | |



ケーブル S=1/150

注) 既設物の寸法は参考寸法とし現状を正とする。

| 品番 | 名称 | 材料 | 数量 | 単位 | 備考 |
|----|---------------|------------|----|----|-----------|
| 日付 | 平成27年 / 月 / 日 | 製 | | | 山都町 殿 |
| 製 | | | | | (煙突) 一般 図 |
| 尺 | 1/150,100 | 株式会社 川崎 技研 | | | |
| | | | | | C002 |